

基本的な学習内容 ②

2年 氏名 ()

【日本の気候・自然災害と防災】 (教科書P136~139)

- ① 日本の大部分が属している気候帯は何か。

①

- ② 大部分が①の気候帯に属する日本の気候に大きな影響を与える風は何か。

②

- ③ 冬の太平洋側、特に関東地域に吹く乾いた風を何というか。

③

- ④ 日本海側の気候の特徴を、冬に関して簡潔に述べなさい。

- ⑤瀬戸内の気候の特徴を、気温と降水量について簡潔に述べなさい。

- ⑥ 南西諸島の気候の特徴を、気温と降水量について簡潔に述べなさい。

- ⑦ 日本の5月ごろから7月にかけて雨が降りやすくなる。この現象を何というか。

⑦

- ⑧ 热帯で発生した低気圧が発達し、強風や豪雨をもたらすものは何か。

⑧

- ⑨ アスファルトで固められた都市部に見られる、冷房の排気により気温が高くなる現象を何というか。

⑨

現象

- ⑩ 2011年3月に発生した津波により東北地方に甚大な被害をもたらした災害を何というか。

⑩

- ⑪ 溶岩が爆発で粉々になり、高温のまま流れ下る現象を何というか。

⑪

- ⑫ 堤防の整備やダムの増設など、河川の氾濫を防ぐことをまとめて何というか。

⑫

- ⑬ 大雨により、大きな岩や細かい泥がいっしょになって斜面を流れ下る現象を何というか。

⑬

- ⑭ 雨が降らないために、地面が干上がり、農作物が枯れてしまう現象を何というか。

⑭